



US Remac, Inc.
President & CEO

葉 英 祿

1992年関西学院大学商学部卒、(株)パソナ入社。1997年よりNCN米国大学機構にて2000名を超える日本人留学生の就職指導を行う。2004年「誰でもなりたい自分がある。」をコンセプトに、100%求職者志向の人材紹介・派遣会社USリマックを設立。

第4回 米国社会での「キャリアUP」の仕組み

「転職」vs. 「社内プロモーション」

キャリアUPと一言でいっても、その方法は10人いれば10通りのやり方があり、基本的な考え方や仕組みはあるものの、決まったルールはありません。キャリアUPの基本的な考え方や仕組みは、日米を問わず「転職によるキャリアUP」と「社内でのプロモーション」(昇格や昇給、人事異動)の二つに分けられます。もともと「人」に仕事がつくと考えられている日本では「社内でのプロモーション」が一般的ですが、一方で仕事に人がつく米国では、余程の偶然やチャンスがない限り、社内プロモーションという考え方は基本的に存在しません。

例えば、日本では、ある部署のマネジャーが退職することになれば、その部署の中から適切な人材を選んでマネジャーに昇格させたり、他の部署から人を異動させてマネジャーに就任させたりするのが普通です。つまり、まず社内から人材を調達することを考えます。ところが米国では、当然のごとく外部からマネジャーを募集し、マネジャーとしての職務を遂行できる人を採用します。この違いは、日本と米国の求人情報にも現れています。日本の求人には「幹部候補」や「正社員」といっ

た曖昧な募集が多いのに対し、米国では「HR Manager」[Marketing/Sales] [Mechanical Engineer] といったように具体的なポジション名が必ず求人欄に並びます。

また、日本では、ある部署の業績が悪くなり、その部署を閉鎖することになった場合には、その部署の社員は他の部署や地域に異動になります。米国ではその部署に所属する社員全員がレイオフ(解雇)されるのが普通です。人に仕事がつく日本では、仕事がなくなつた場合でも、会社側は人に仕事をつけているので、別の部署や地域での仕事を与えます。ところが、仕事に人がつく米国では、その仕事がなくれば、その仕事についている人もなくしてしまうのです。

転職を大前提に考える

このような事情からも、米国社会におけるキャリアUPは、転職によって仕事に人が

ついていくことを大前提に考えなければなりません。つまり、常により高いレベルの仕事を見つけ、転職し続けることが重要なのです。

また、知識、能力、そして経験を重視して即戦力を採用する米国では、「なりたい自分」というゴール達成に向けて、どのようなキャリアパス(路線)でキャリアUPしていくかを計画することがとても大切です。キャリアUPの途中で「なりたい自分(キャリアゴール)」を変更すれば、新たなキャリアパスを見定め、最初からキャリアUPを開始しなくてはなりません。そうしなければ当然、新しい分野での仕事になるので、レベル的にも処遇面でも低いところから始めることになります。従って、米国社会においては、できるだけ早い時点で「なりたい自分」に向けて戦略的に転職を始めることと、キャリアパスの変更は極力避けることが不可欠なのです。

会社設立:2004年2月

事業拠点:

Los Angeles(CA)/
Houston(TX)/
Huntsville(AL)/
Chapel Hill(NC)



事業内容:「誰でもなりたい自分がある。」をコンセプトに、カリフォルニア、テキサス、アラバマ、ノースカロライナを拠点に、100%求職者志向の人材サービス(人材紹介・人材派遣)と人事コンサルティングを全米にて提供。転職・就職エージェントとして、求職者の転職と就職を徹底サポート。登録及びお仕事紹介は無料。

■カリフォルニアオフィス

5301 Beethoven Street, Suite 120,
Los Angeles, CA 90066
Tel: 310-474-4886 Fax: 310-474-4864

■テキサスオフィス

7322 S.W. Freeway, Suite 1020,
Houston, TX 77074
Tel: 713-541-4478

■アラバマオフィス

1010 Heathland Drive, Huntsville, AL 35816
Tel: 256-520-1030

■ノースカロライナオフィス

801 Tinkerbell Road, Chapel Hill, NC 27517
Tel: 919-215-4665

E-mail: personnel@usremac.com

URL: www.usremac.com